

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	白川町役場			代表者名	町長 佐伯正貴
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	企画課	連絡先電話番号	0574-72-1311
担当者役職	係長	担当者氏名	鈴木元秀	連絡先E-mail	
住所	509-1192 岐阜県白川町河岐715番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名	庁舎整備・ICT推進協議会
概要	令和7年1月に役場庁舎移転を予定しており、オフィス環境やデジタル活用について助言をいただくとともに、ICT推進協議会での地域DXの取り組みのアドバイスをいただく。		
支援を求める分野	自治体システム標準化・共通化 行政手続オンライン化 自治体システム調達/地域情報プラットフォーム 医療・介護・健康		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無	287K_01			
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年2月17日	支援・助言&フォローアップ(実地)	10時00分	16時00分	
			活動時間（分）	300	
2-2.	会場名	白川町役場	最寄駅	白川口駅	
派遣場所	所在地	岐阜県加茂郡白川町河岐715番地	最寄駅からの交通手段	徒歩	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高橋 邦夫
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	<ul style="list-style-type: none">行政の内部業務について、電子決裁を導入する計画に、これまでの経験や他市町村の事例を踏まえながら助言をいただいた。担当職員の日頃の問題点や課題を丁寧にヒアリングいただき、担当職員も継続的な支援を希望していた。地域情報化推進協議会にアドバイザーとして参加いただき、地域DXの進捗について評価いただいた。委員からもアドバイザーからの評価に自信を持つとともに、その他の施策も実現に向けたビジョンや体制整備を進める意識醸成が図れた。
アドバイザーへの要望事項	引き続き、支援やアドバイスを賜りたい。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】		合計人数	20人	
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	5	2	13	

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	<ul style="list-style-type: none">自治体DXについては、組織体制の構築と電子決済導入に向けたロードマップ作製が当面の課題。問題点としては、少ない職員のリソースの中での目標設定と意識醸成が進まない。地域DXについては、美濃白川DX戦略を策定し、重点事業の進捗管理とアクションプラン作りが課題。問題点としては、進捗のスピードに差があるため、ニーズの高い施策の実現に向けた体制整備の遅れ。
-----------------------	---

支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 自治体DXは、電子決裁の導入による決定プロセスの明確化と検索機能強化、事務の効率化などが目指す成果となる。またそれに波及して新庁舎のオフィス環境フリーアドレスへの対応、ペーパーレスなどとなる。 地域DXは、導入したサービスの周知PRにより住民の利便性と満足度の向上が目指す成果。また、実装前のサービスについては、実現性や費用対効果などの検証により適切なサービスの早期導入が目標。 	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 自治体DXは、電子決裁の具体的なプロセスや導入による効果について助言をいただいた。また、担当職員へのヒアリング調査により問題点の整理をいただいた。 地域DXは、実現に向けて取り組むオンライン診療の事例や組織体制整備などの課題についてアドバイスをいただいた。また、地域情報化推進協議会においてこれまでの取り組みの評価をいただいた。 	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 自治体DXは、電子決裁の導入に向けたロードマップ作成作業に取り組むこととした。また、担当職員の取り組みに向けた問題点・課題の整理に繋がった。 地域DXは、オンライン診療の実現に向けて、組織体制（医療機関・福祉・健康づくり・インフラ）の構築が進んだ。 	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
	成果物としては、担当職員の意識醸成と、地域情報化推進協議会の進捗管理の結果となる。今後も継続的な支援により、行政事務の効率化を図る。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	<ul style="list-style-type: none"> 自治体DXは、電子決裁の導入が当面の目標となったので、それに向けて今回の支援で明らかになったロードマップ作製や問題点と課題の整理を行う。 地域DXは、導入したサービスの周知が課題となっているので、デジタルを活用しながら住民に向けたPRを行っていく。また、オンライン診療も支援いただいた組織体制構築を進め令和8年度の実証に向けて進める。 	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	アンケートは行っておりません。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取り組む事項がある
	美濃白川DX戦略に基づき、実施していく。	
4-4. 事業の最終的な目指す姿	デジタル化で暮らしに便利と豊かさをだれ一人取り残さなく享受できる社会を構築する。	
5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可		
掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可 https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/	
<p>なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください</p>		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

